

5つのクラウド管理要件

IDC は、以下の点を将来のクラウド管理に必要な要件であると特定しています。¹

1 | ワークロードのポータビリティを実現するためのハイブリッドクラウドサポート

IDC は、2017年の終わりまでに、80%を超える企業のIT組織が、プライベートクラウド、コミュニティクラウド、ホストされたクラウド、または非クラウドインフラストラクチャリソースだけでなく、複数のパブリッククラウドサービスを含むハイブリッドクラウドアーキテクチャの実現に向けて取り組んでいると予想しています。シームレスなワークロードポータビリティと自動化されたマイグレーションをオンデマンドで実現するために、さまざまなインフラストラクチャテクノロジー、クラウドプラットフォーム、および規格に対応するための自動化されたインフラストラクチャ管理ツールが必要となるでしょう。社内、ホストされた専用資源、またはパブリッククラウドのどこでワークロードが稼働するかにかかわらず、企業はSLAを実施するために、複数のクラウドにまたがってアプリケーションの導入を最適化し調整できるツールを必要とするようになります。

2 | オープンで拡張可能なアーキテクチャ

オープンスタンダードにより、投資保護が提供され、組織は複数のクラウドプラットフォームにまたがるワークロードの移動をより簡単に実行したり、ハイブリッドクラウドのコストとパフォーマンスを最適化したりすることができます。拡張可能なアーキテクチャにより、新しいタイプのハードウェアプラットフォームおよびシステムを可視化するプロセスが簡素化されます。同時に、オープンスタンダードと拡張可能なアーキテクチャにより、複数のハイブリッドクラウドアプリケーションのニーズが変化するにつれて、自動化されたインフラストラクチャ管理ソリューションの規模の調整と順応が確実に行われるようになります。

3 | さまざまなインフラストラクチャプラットフォームおよび管理ツールにまたがるAPIベースの統合

クラウド管理者は、エンドツーエンドのSLAを維持するために、従来のIT、プライベートクラウド（オンプレミスの物理的および仮想的な）インフラストラクチャ、およびパブリッククラウドリソースの構成、プロビジョニング、および最適化を一貫して管理する必要があります。Puppetなどのサードパーティツールや広く使用されているインフラストラクチャ管理プラットフォームとのAPIベースの統合により、管理者は、一貫性のある直観的に操作可能な一連のインターフェイスやワークフローを介して管理情報と制御を提供しながら広い視野を維持することができます。

4 | 安定したIT資産管理とテンプレート設計ライブラリ

自動化されたクラウド構成およびプロビジョニングへ移行するということは、管理者が、利用可能なリソースと標準化された構成テンプレートについての正確で最新の情報を把握していなければならないことを意味します。一元的に効率よくテンプレートを作成、管理、および更新できることは、クラウド管理者の生産性を向上させ、一貫性のあるエンドユーザーサービスレベルを保証するために不可欠です。

5 | ネットワーク、ストレージ、および計算リソースにまたがる一元的な管理

大部分のハイブリッドクラウドは、サーバ、ネットワーク、およびストレージ機器を含めた、さまざまなソリューションプロバイダの設備やサービスを組み合わせ、1つ、または複数のパブリッククラウドサービスを統合して構築されます。効果的なクラウド自動化およびプロビジョニングは、組織で使用されている幅広い資産とサービスをサポートする必要があり、新しいテクノロジーやベンダーソリューションの出現に備えて拡張可能でなければなりません。

クラウド管理の改善

インテル®の技術を搭載したデルのクラウドソリューションには、適切なクラウドサービスを適切なアプリケーションと組み合わせるのに必要なハイブリッドクラウドテクノロジーとクラウド管理ツールが含まれています。

自らチーフクラウドオフィサーとなり、クラウドへの道筋を見出してください。Intel Inside® 効果的なクラウドを

..... Dell.co.jp/futurereadycloudで詳細をご確認ください



¹デルが出資するIDCの2016年2月発行のホワイトペーパー『Automated Infrastructure Management Powers Future-Ready Enterprise Clouds（自動化インフラストラクチャ管理が促進する未来志向のエンタープライズクラウド）』に基づいています。Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、インテル、インテルロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、インテルCore、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel vPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、およびXeon Insideは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標または登録商標です。